

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2013年34週(08月19日～08月25日)

### ○ 山梨県内流行情報

第34週の手足口病は、山梨県内の定点あたりの報告数が7.5となり、先週の8.71に引き続き減少傾向にあります。定点あたりの報告数は全国3位と依然高いことから、引き続き注意が必要です。今週は、峡東保健所管内で百日咳の報告が3件あり、定点当り報告数が0.75と高くなっております。百日咳は、1週間以上咳が続き、しかも増強してくること、夜間に咳が多く、咳に嘔吐を伴うこと、熱がないことが臨床的な特徴です。百日咳の飛沫・接触感染を防ぐためにも、日ごろの感染症対策同様手洗い・うがいを心がけるほか、咳の症状がある場合はマスクを着用するなど、家族ぐるみで感染の予防に努めましょう。

【今週の警報】:手足口病(※定点あたり5.0以上で警報)

中北保健所管内[6.25]、中北保健所峡北支所管内[9.2]、峡東保健所管内[8.0]、富士・東部保健所管内[10.0]

### ○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内においても、手足口病の報告数はやや減少しました。引き続き、手洗い・うがいを励行し、感染予防に努めましょう。

### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点あたり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	65	0.01	1281	0.41	1451	0.47	1982	0.64	9191	2.96	1686	0.54
山梨県	-	-	-	-	4	0.17	27	1.13	59	2.46	9	0.38
中北	-	-	-	-	3	0.38	2	0.25	30	3.75	3	0.38
中北峡北	-	-	-	-	-	-	21	4.2	15	3	4	0.8
峡東	-	-	-	-	-	-	3	0.75	6	1.5	1	0.25
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.5	1	0.5
富士・東部	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	7	1.4	-	-
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	13173	4.24	134	0.04	1914	0.62	36	0.01	4598	1.48	677	0.22
山梨県	180	7.5	1	0.04	10	0.42	4	0.17	22	0.92	9	0.38
中北	50	6.25	1	0.13	4	0.5	1	0.13	6	0.75	6	0.75
中北峡北	46	9.2	-	-	1	0.2	-	-	2	0.4	-	-
峡東	32	8	-	-	1	0.25	3	0.75	4	1	-	-
峡南	2	1	-	-	-	-	-	-	1	0.5	-	-
富士・東部	50	10	-	-	4	0.8	-	-	9	1.8	3	0.6
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	17	0.03	495	0.73	14	0.03	43	0.09	181	0.39	12	0.03
山梨県	-	-	2	0.22	-	-	-	-	2	0.2	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.67	-	-
中北峡北	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	34週		33週		32週		31週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
RSウイルス感染症	—	—	—	—	0.04	1	0.08	2	0.08	2
咽頭結膜熱	—	—	0.17	4	—	—	0.33	8	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	増加しています	たいへん流行しています	1.13	27	0.42	10	0.83	20	0.83	20
感染性胃腸炎	増加しています	流行しています	2.46	59	0.75	18	1.67	40	2.04	49
水痘	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.38	9	0.67	16	0.42	10
手足口病	減少しています	たいへん流行しています	7.5	180	8.71	209	18.33	440	16	384
伝染性紅斑	—	—	0.04	1	—	—	—	—	—	—
突発性発疹	増加しています	平年並みです	0.42	10	0.25	6	0.5	12	0.58	14
百日咳	—	—	0.17	4	—	—	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	0.92	22	0.96	23	1.63	39	1.04	25
流行性耳下腺炎	やや増加しています	平年並みです	0.38	9	0.25	6	0.13	3	0.21	5
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	—	—	0.22	2	—	—	0.22	2	—	—
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	やや減少しています	平年並みです	0.2	2	0.3	3	—	—	0.1	1
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	女	72
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	富士・東部	女	26
二類感染症	結核	峡東	男	65
二類感染症	結核	中北	女	83
二類感染症	結核	中北	女	83